

実務叢書 わかりやすい不動産の適正取引 シリーズ

紛争事例で学ぶ 不動産取引のポイント

著：紛争事例研究会

編集：(一財) 不動産適正取引推進機構

トラブル予防のための、わかりやすい参考書!!

- ◎近年の裁判例で特に理解すべき事例(61項目)を抽出して、論点ごとに体系的に整理し、コメントを付す！
- ◎事例を読んで考えることで、紛争予防のノウハウが身につく！

目次(抜粋)

第1章 調査・説明不足に関するトラブル
I 法令上の制限に関するもの [8項目]
II 境界・越境に関するもの [3項目]
III 建物・設備等に関するもの [4項目]
IV 心理的瑕疵に関するもの [2項目]
V 生活環境に関するもの [4項目]
VI その他 [7項目]

第2章 契約解除に関するトラブル [5項目]
第3章 瑕疵担保責任(種類・品質に関する契約不適合)に関するトラブル [6項目]
第4章 建物の賃貸借に関するトラブル [8項目]
第5章 媒介契約と媒介報酬に関するトラブル [4項目]
第6章 近隣に関するトラブル [5項目]
第7章 マンション管理に関するトラブル [5項目]

■A5判・並製・定価本体2,200円(税別)・図書コード3377